

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：土木費 項：砂防費 目：砂防総務費

### 事業名【新】土砂災害防止啓発推進費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

県土整備部 砂防課 企画係 電話番号：058-272-8621

E-mail：c11653@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,000 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,000	0	0	0	0	0	0	0	2,000
決定額	2,000	0	0	0	0	0	0	0	2,000

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

近年の気候変動等の影響による土砂災害の激甚化・頻発化を踏まえ、砂防堰堤などのハード対策及び警戒避難体制の整備などのソフト対策を一層加速するとともに、あらゆる関係者が協働して土砂災害対策を行う「流域治水『砂防』」が国等において推進されている。「流域治水『砂防』」では、砂防施設を防災啓発、さらには地域活性化の資源として活用する「ダイナミックSABOプロジェクト」が取り組みの一つとして位置づけられている。海津市に位置する岐阜県さぼろ遊学館は、県民に砂防の理解を深めてもらい土砂災害に対する防災意識を高める場として長年利用されてきた。令和6年度には開館30周年を迎える節目の年となる。

「流域治水『砂防』」を推進していくため、さぼろ遊学館30周年を契機として記念事業を開催し、理解促進を図る。

### (2) 事業内容

記念事業では、激甚化・頻発化する土砂災害の現状やそれに対する取り組み、防災について、行政や建設関連業者、地域住民等さまざまな関係者を招き、「流域治水『砂防』」という新しい概念について問いかけるとともに、砂防・防災の理解促進を図る。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県単独費：10/10

### (4) 類似事業の有無

なし

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	250	講師、出演者
旅費	52	講師、出演者
需用費	98	消耗品等
委託料	1,300	イベント運営補助
使用料	300	会場、バス借り上げ費
合計	2,000	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

なし

### (2) 国・他県の状況

キャンプ砂防（国土交通省主催）→令和4年度は岐阜県内の「多治見砂防国道事務所」で実施されたほか、砂防webフォーラム（国土交通省主催）等が開催されている。

### (3) 後年度の財政負担

継続実施の予定は無い。

### (4) 事業主体及びその妥当性

さぼう遊学館は県有施設であり、砂防事業の推進は砂防部局としての役割であるため、岐阜県で実施する。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 砂防・防災について、関係行政機関や市町村、民間事業者、住民等関係者の理解促進を図る。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	コロナ渦前 (H31)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 見込み	R6年度 目標	達成率
①記念事業の参加者数					100	100%
さぼう遊学館の来館者数	8,500	4,600	5,500	7,800	10,000	100%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和3年度	
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和5年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  
3 : 期待以上の成果あり  
2 : 期待どおりの成果あり  
1 : 期待どおりの成果が得られていない  
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)  
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

### (今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項  
特になし

### (次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント  
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせる理由  
や期待する効果 など